

上士幌町
人口ビジョン・総合戦略策定委託業務
町外通勤者モデル アンケート調査 単純集計(最終版)

上士幌町人口ビジョン・総合戦略 町外通勤者モデル アンケート

配布数	33		
回答数	25	回答率	75.8%

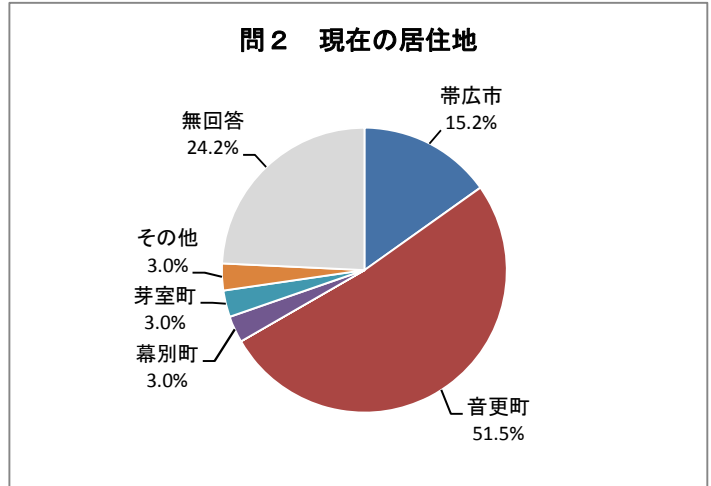
問1

現在の居住地

音更町が最も多く51.5%、続いて帯広市15.2%であった

1 帯広市	5
2 音更町	17
3 士幌町	0
4 幕別町	1
5 芽室町	1
6 その他	1
無回答	8
計	33

□その他
鹿追町

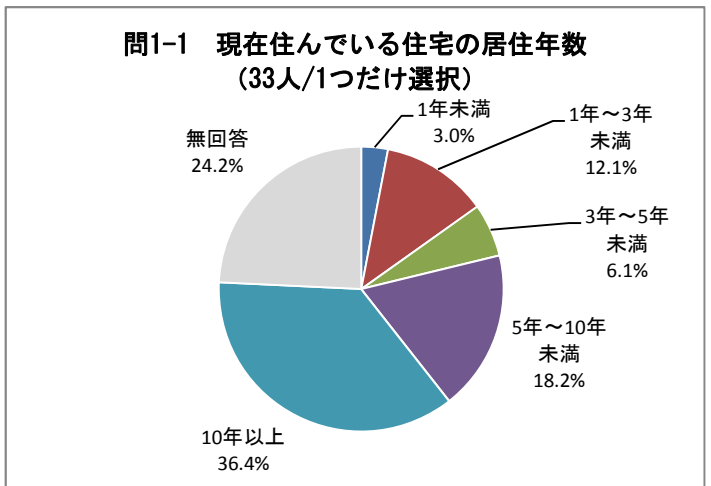


問1-1

現在住んでいる住宅の居住年数

10年以上が最も多く36.4%、続いて5~10年未満が18.2%、1~3年未満が12.1%であった。

1 1年未満	1
2 1年~3年未満	4
3 3年~5年未満	2
4 5年~10年未満	6
5 10年以上	12
無回答	8
計	33

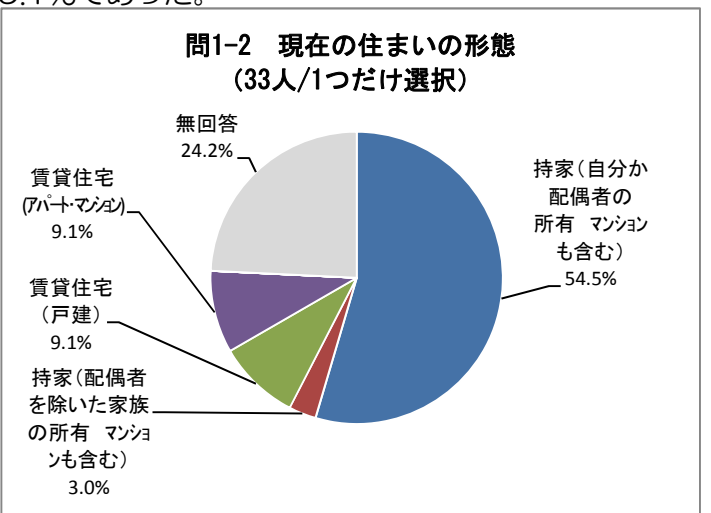


問1-2

現在の住まいの形態

「持家（自分か配偶者の所有 マンションも含む）」が最も多く54.5%、「賃貸住宅」はアパート・マンションと戸建てが同じ9.1%であった。

1 持家(自分か配偶者の所有 マンションも含む)	18
2 持家(配偶者を除いた家族の所有 マンションも含む)	1
3 賃貸住宅(戸建)	3
4 賃貸住宅(アパート・マンション)	3
5 教員住宅	0
6 公営住宅	0
7 その他	0
無回答	8
計	33



問2

現在の住宅に転居する前の住宅の所在地

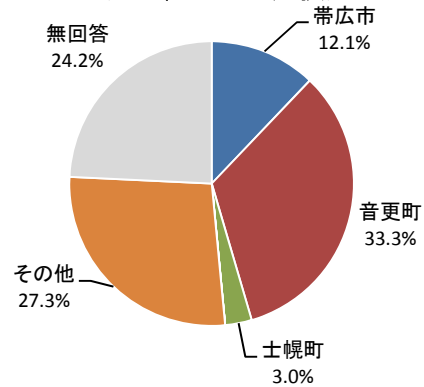
音更町が最も多く33.3%、続いて「その他」が27.3%、帯広市が12.1%であった。

1	帯広市	4
2	音更町	11
3	士幌町	1
4	幕別町	0
5	芽室町	0
6	その他	9
	無回答	8
	計	33

□その他

上士幌町(2)、浦幌町、新得町
足寄町、大樹町(2)、鹿追町
豊頃町

問2 現在の住宅に転居する前の住宅の所在地 (33人/1つだけ選択)



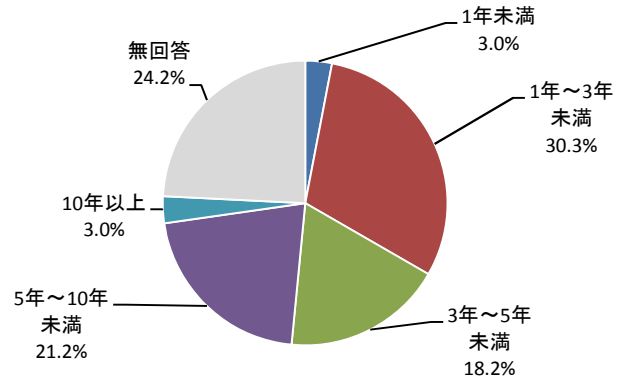
問2-1

以前の住宅の居住年数

1～3年が最も多く30.3%、5～10年未満が21.1%、であった。

1	1年未満	1
2	1年～3年未満	10
3	3年～5年未満	6
4	5年～10年未満	7
5	10年以上	1
	無回答	8
	計	33

問2-1 以前の住宅の居住年数 (33人/1つだけ選択)



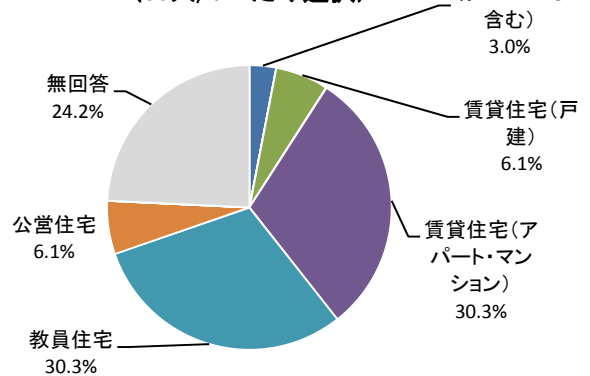
問2-2

現在の住まいの形態

教員住宅、賃貸住宅・(アパート・マンション) が同率で30.0%となった。

1	持家(自分か配偶者の所有 マンションも含む)	1
2	持家(配偶者を除いた家族の所有 マンションも含む)	0
3	賃貸住宅(戸建)	2
4	賃貸住宅(アパート・マンション)	10
5	教員住宅	10
6	公営住宅	2
7	その他	0
	無回答	8
	計	33

問2-2 現在の住まいの形態 (33人/1つだけ選択)



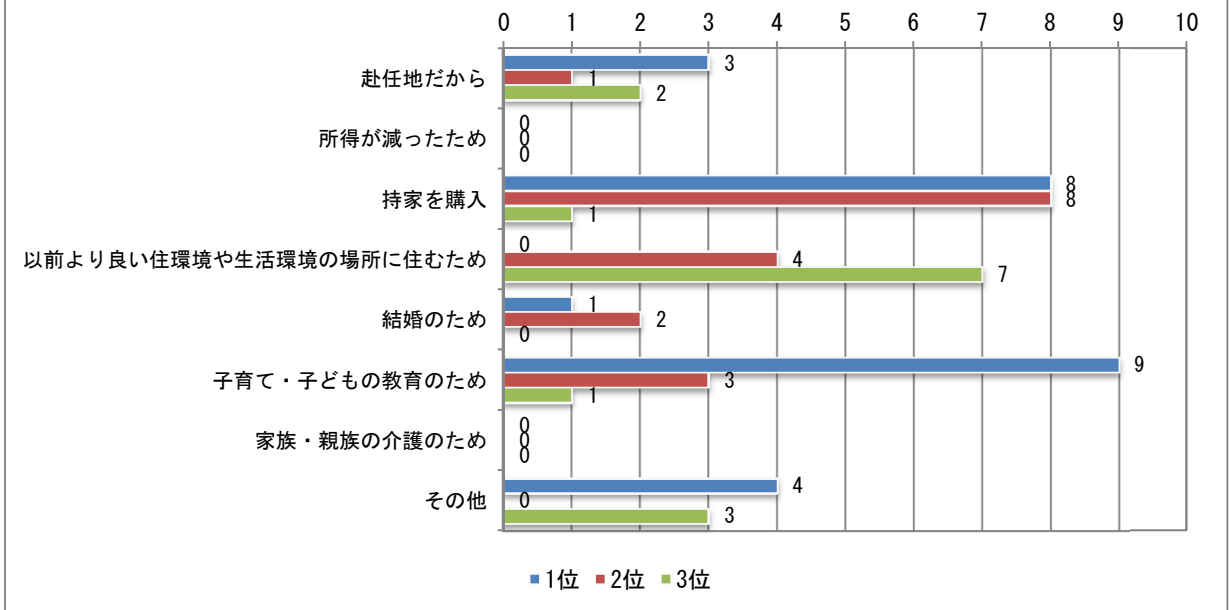
問3

現在の住宅に住み替えをした主な理由

1位で最も多かったのが「子育て・子どもの教育のため」、2位は「持家を購入」であった。

	1位	2位	3位
1 赴任地だから	3	1	2
2 所得が減ったため	0	0	0
3 持家を購入	8	8	1
4 以前より良い住環境や生活環境の場所に住むため	0	4	7
5 結婚のため	1	2	0
6 子育て・子どもの教育のため	9	3	1
7 家族・親族の介護のため	0	0	0
8 その他	4	0	3
計	25	18	14

問3 現在の住宅に住み替えをした主な理由（33人/3位まで選択）



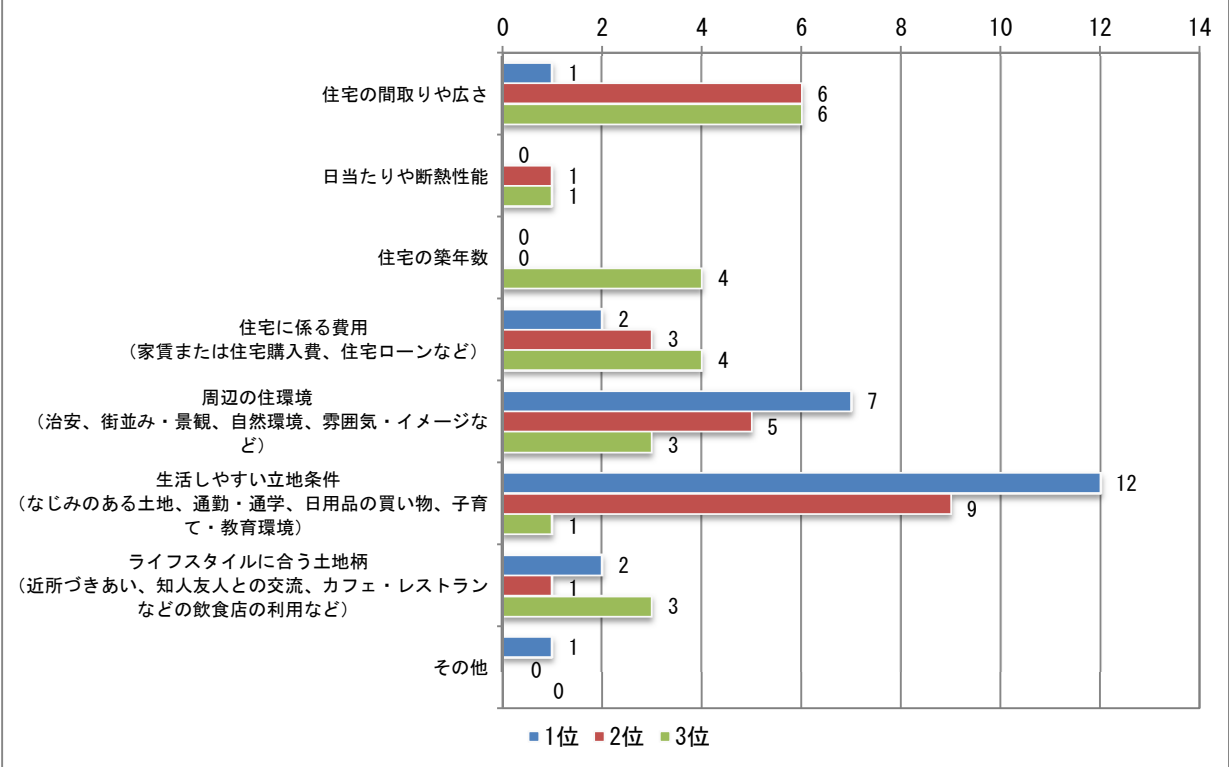
問4

現在住んでいる住宅を選ぶ際に重要と考えた点

1位、2位ともに「生活しやすい立地条件（なじみのある土地、通勤・通学、日用品の買い物、子育て・教育環境）」が最も多く、「周辺の住環境（治安、街並み・景観、自然環境、雰囲気・イメージなど）」「住宅の間取りや広さ」を大きく上回った。

	1位	2位	3位
1 住宅の間取りや広さ	1	6	6
2 日当たりや断熱性能	0	1	1
3 住宅の築年数	0	0	4
4 住宅に係る費用 (家賃または住宅購入費、住宅ローンなど)	2	3	4
5 周辺の住環境 (治安、街並み・景観、自然環境、雰囲気・イメージなど)	7	5	3
6 生活しやすい立地条件 (なじみのある土地、通勤・通学、日用品の買い物、子育て・教育環境)	12	9	1
7 ライフスタイルに合う土地柄 (近所づきあい、知人友人との交流、カフェ・レストランなどの飲食店の利用など)	2	1	3
8 その他	1	0	0
計	25	25	22

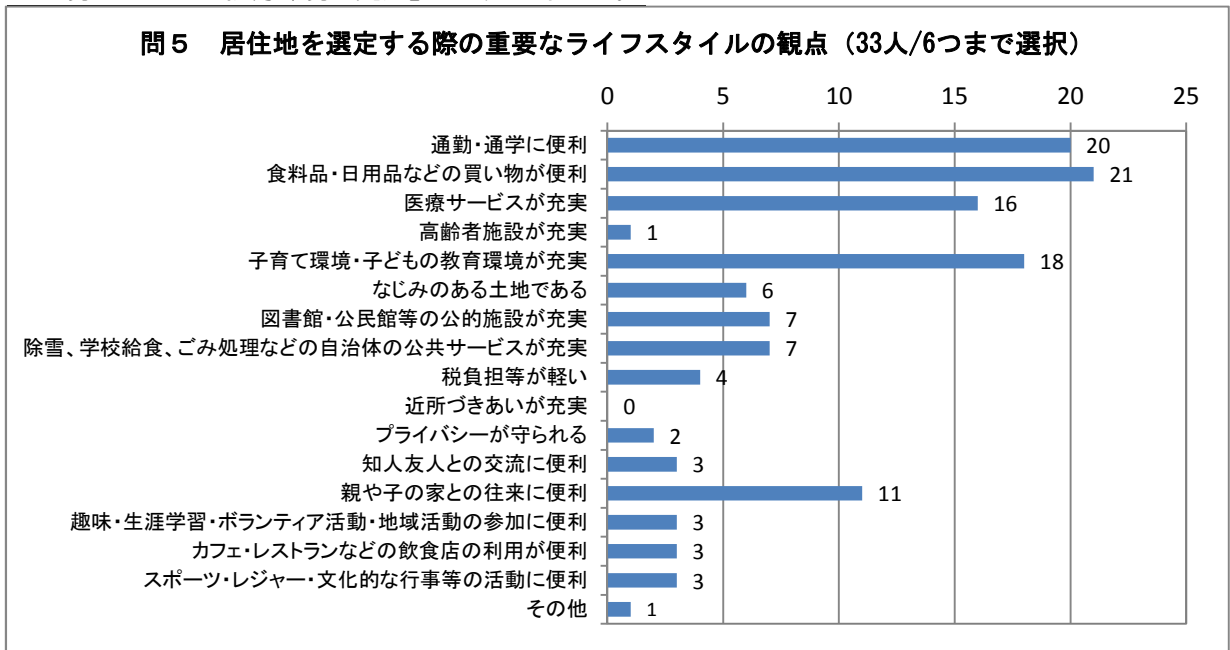
問4 現在住んでいる住宅を選ぶ際に重要と考えた点（33人/3位まで選択）



問5

居住地を選定する際の重要なライフスタイルの観点

「食料品・日用品などの買い物が便利」「通勤・通学に便利」がほぼ同じで上位2位、「子育て環境・子どもの教育環境が充実」が3位であった。



その他

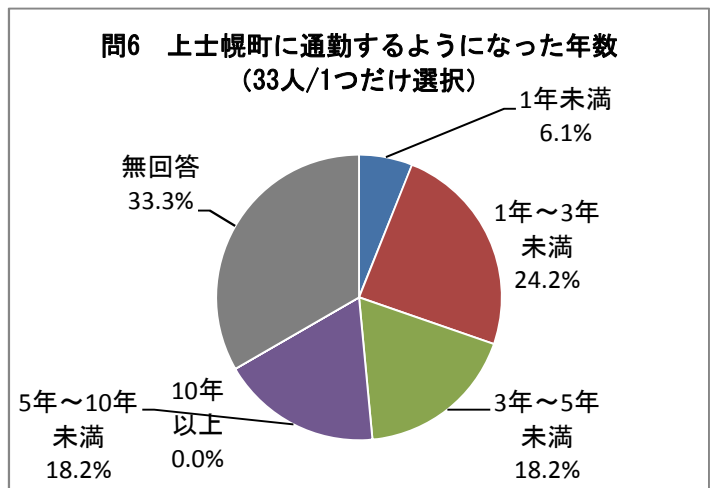
帯広の中心から近く。でも市内ではないから。

問6

上士幌町に通勤するようになった年数

1～3年未満が最も多く24.2%、続いて3～5年未満、5～10年未満がそれぞれ18.2%であ

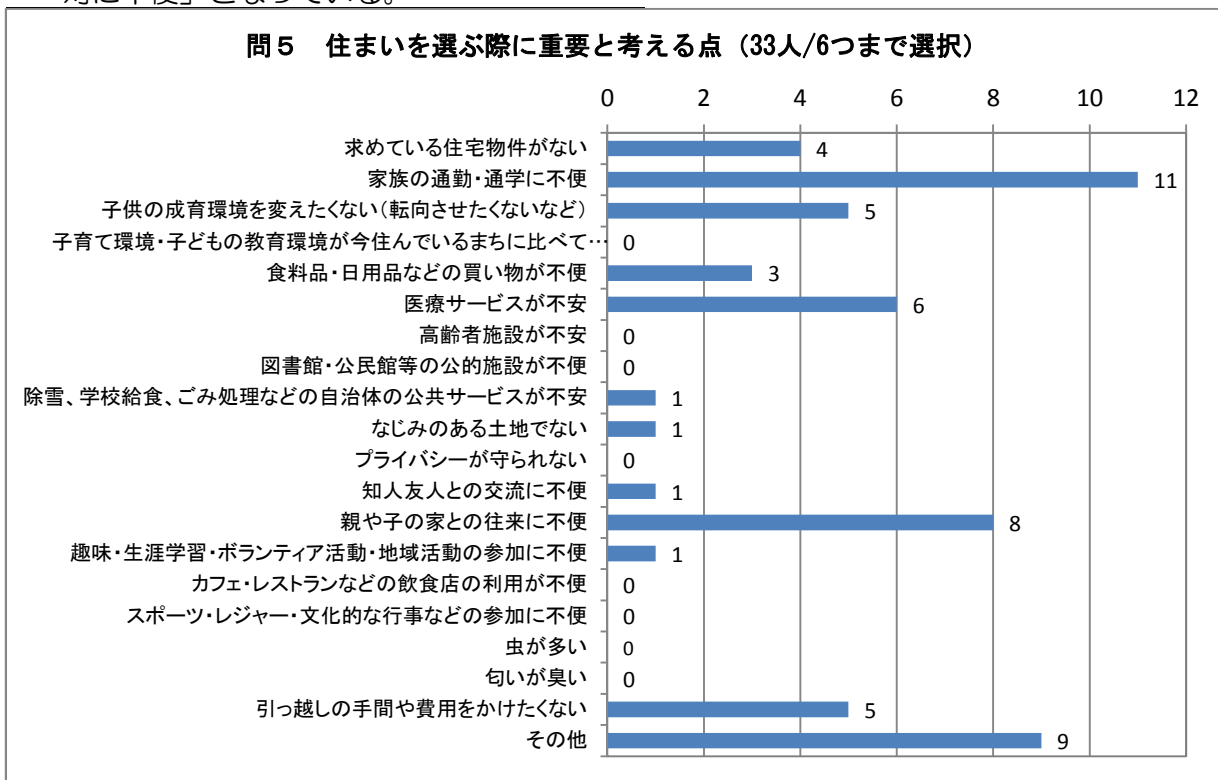
1	1年未満	2
2	1年～3年未満	8
3	3年～5年未満	6
4	5年～10年未満	6
5	10年以上	0
	無回答	11
	計	33



問7

上土幌町に住まなかった理由

「家族の通勤・通学に便利」が最も多く、続いて「その他」が続き。「親や子の家との応対に不便」となっている。

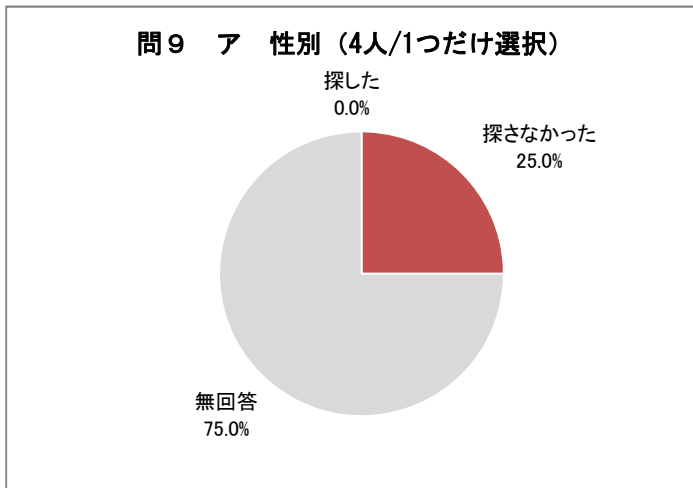


問8

問7で「①求めている物件が無い」と答えた方 上土幌町で住宅物件を探したか？

「探さなかった」は25.0%、「探した」は0%であった。

1	探した	0
2	探さなかった	1
	無回答	3
	計	4



問8-1

【問8】で住宅物件を「①探した」と答えた方におたずねします。物件情報の入手先はどこでしたか？

●回答なし

問8-2

【問8】で住宅物件を「①探した」と答えた方におたずねします。

お探しになった際にどのような条件が合わなかったですか？

●回答なし

問8-3

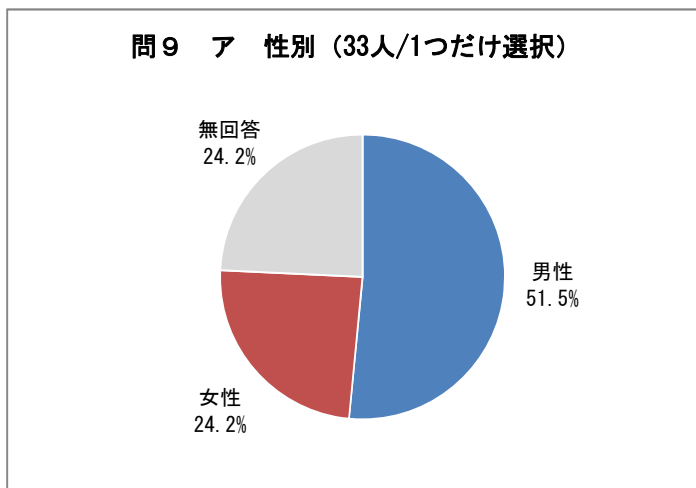
【問8】で住宅物件を「①探した」と答えた方におたずねします。

お探しになった際に、上土幌町内のどの地区で住宅をお探しでしたか？

●回答なし

問9 ア 性別

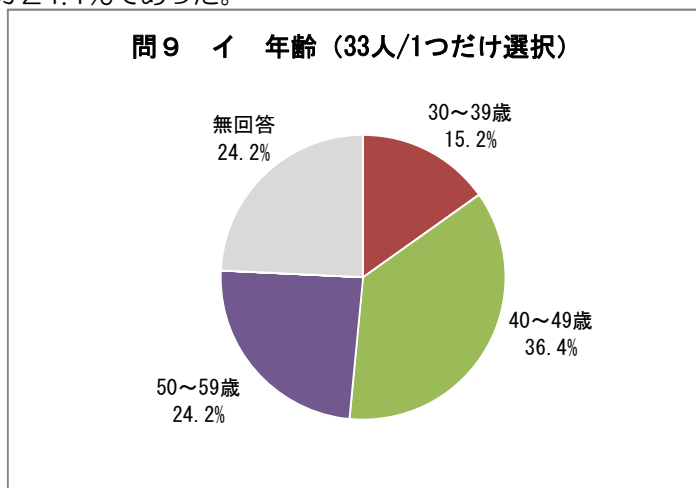
1	男性	17
2	女性	8
	無回答	8
	計	33



イ 年齢

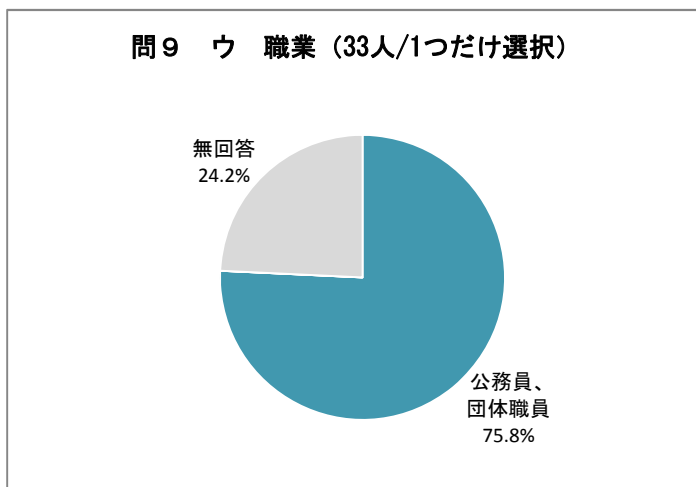
40代が最も多く36.4%、続いて50代が24.4%であった。

1	29歳以下	0
2	30～39歳	5
3	40～49歳	12
4	50～59歳	8
5	60～69歳	0
6	70歳以上	0
	無回答	8
	計	33



ウ 職業

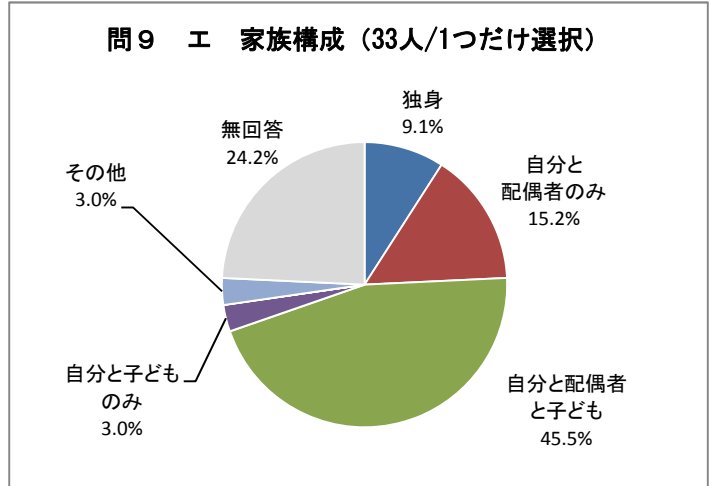
1	農林業	0
2	製造業、建設業	0
3	商業、サービス業、金融業など	0
4	保健・福祉・医療関係	0
5	公務員、団体職員	25
6	その他	0
	無回答	8
	計	33



エ 家族構成

「自分と配偶者と子ども」が最も多く45.5%、「自分と配偶者のみ」は15.2%であった。

1	独身	3
2	自分と配偶者のみ	5
3	自分と配偶者と子ども	15
4	自分と子どものみ	1
5	自分と親と配偶者	0
6	自分と親と配偶者と子ども	0
7	その他	1
	無回答	8
	計	33

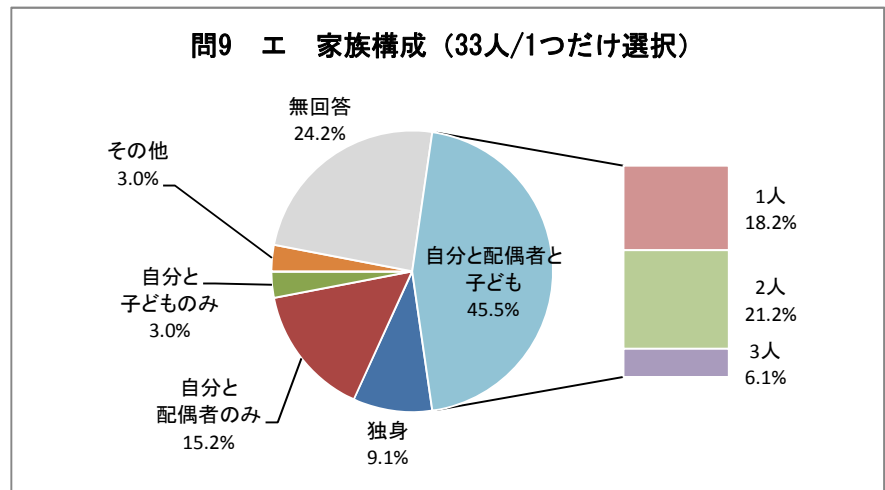


□その他

自分と親

子どもの人数

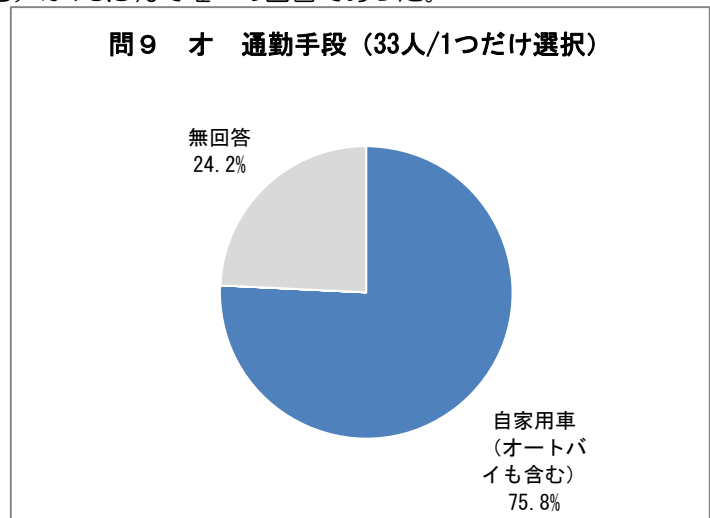
1人	6
2人	7
3人	2



オ 通勤手段

通勤手段は自家用車（オートバイも含む）が75.8%で唯一の回答であった。

1	自家用車(オートバイも含む)	25
2	公共交通機関	0
3	公共交通機関と()	0
4	その他	0
	無回答	8
	計	33



自由回答

- ▶ Wi-Fiが使えないのも不便。今回は子供（高校生）の部活が、夏、帯森、冬、サンドームとあり現在の住宅を選んだ。又ペットや楽器の対応も重要な要素となっている。
- ▶ 子どもの教育上プラスなことが多いと良いと思います。
- ▶ 高校が大学受験に対応できれば・・・
- ▶ 教員住宅の新築、改築を進めて頂きたいです。
- ▶ 子育て環境の充実。優遇策。早朝から夜遅くまでの保育（学童保育も高学年まで）
- ▶ 冬期のみ住宅物件貸し出しサービス。
- ▶ 魅力的な商店街があれば。
- ▶ ・安くきれいな住宅（水洗）。※虫が入らない。・税金、医療費を安く。・スキー場の整備（第2、第3リフトを動かす）&PR（海外、アジア戦略）。
- ▶ お勧め住宅の紹介。上土幌町に住むとこんな特権・利点・便利なのがあるといったサービスの充実
- ▶ 思いつきません。